

## 2023（令和5）年度 展覧会の開催について

2023 年度に美術館では、下記の展覧会を開催する予定です。年度後半は、美術館の隣に建つ(仮)豊田市博物館開館への機運を高めるため、建築や博物館にちなんだテーマの展覧会を開催します。

## (仮) 吹けば風

2023年6月27日[火] - 9月24日[日]



澤田華「夏のオープンラボ：澤田華 360°の迂回」展示風景（2020年）提供：広島市現代美術館 撮影：花田ケンイチ

自然や生活のなかで起こるさまざまな感覚に目を向け、見る者の感覚を刺激する絵画、映像作品、インスタレーションを手掛ける気鋭の作家4名を紹介する。目まぐるしく状況が変わる現代の社会において、いま改めて「なにかを体験すること」に向き合う展覧会。

主催：豊田市美術館

## 常設特別展 (仮) 杵と波

2023年6月27日[火] - 9月24日[日]



松澤有《白鳥の歌》2003年 豊田市美術館蔵

当館の所蔵作家を中心としたグループ展。「杵と波」をキーワードに、1960-70年代に言葉や音、日用品や身近な風景を取り込んだ制作を行った作家たちの作品に、彼ら／彼女たちのそれ以降の作品を織り交ぜて紹介する。

主催：豊田市美術館

## (仮) フランク・ロイド・ライト 世界を結ぶ建築 2023年10月21日[土] - 12月24日[日]



フランク・ロイド・ライト《ラーキン・カンパニー・ビルディングの椅子付き事務机》1904年頃 豊田市美術館蔵

アメリカ近代建築の巨匠フランク・ロイド・ライト。代表作「帝国ホテル旧本館」完成から100年を機に、椅子や住宅から都市まで拡張するライトの豊かな建築・デザイン思想を辿る。

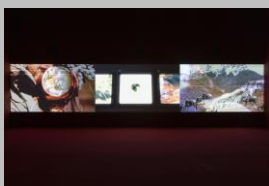
※巡回：パナソニック汐留美術館（東京都）ほか

主催：豊田市美術館、フランク・ロイド・ライト財団

共催：中日新聞社（予定）

(仮) 未来の<sup>ヴンダーカマー</sup>驚異の部屋

2024年1月20日[土] - 3月24日[日]



リュウ・チュアン《Lithium Lake and Island of Polyphony》2020年 参考写真

16世紀ヨーロッパで流行した美術館・博物館の原型である「驚異の部屋」には絵画・彫刻のほか動物や植物の標本、地球儀や天球儀、東洋の陶磁器などのあらゆる珍しいものが集められていた。博物館開館に向け、博物学的・文化人類学的手法で作品を制作する国内外の現代作家を紹介する。

主催：豊田市美術館